



院長のつぶやき…小児科って何年生までかかれるの？

年度の替わるこの時期、よく親御さんに「小児科って何年生までかかっていいのでしょうか？」と聞かれます。教科書的には中学生まで小児科ですが、本人が嫌でなければ何歳まででもかかってください！ 私も開院して16年が経ちました。当初に乳児健診をした子たちも高校生になり、成人した患者さんも大勢います。中には自分の子供を連れてきてくれて、その子が親御さんの小さい頃にそっくりな姿を見ると、感慨深いものがあります。進級、進学しても遠慮なく受診して、ぜひ大きくなった姿を見せてください。



予防接種を受けて、安心な新生活を！



この春保育園や幼稚園などで、初めての集団生活を送るお子様も多いことでしょう。お友達とかかわり、こども達は日々新鮮な経験をして心も体も大きくなっていきます。しかし集団の中で感染症が流行することもしばしば。感染症によっては、登園・登校が出来ず保護者の方も仕事を休まなければならないばかりか、重症化して後遺症を残してしまうこともあります。

まずは予防接種を受けて、お子様を病気から守りましょう！

MR (麻疹・風疹混合) ワクチン (公費)

1期：1歳～2歳未満
2期：平成28年4月に小学校入学予定の方
(平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ)



水痘ワクチン (公費)

公費接種対象：1歳～3歳未満
回数：3か月以上の間隔を空けて2回
※すでに水痘にかかったことがある、もしくは2回接種が済んでいる方は、対象外です。
3歳以上の方も接種できます(自費)。より確実に抗体を付けるためには、2回の接種をおすすめします。大人も接種可能です。かかったかどうか不明な場合は接種しておきましょう。

おたふくかぜワクチン (自費)

対象：1歳以上
回数：3～4年空けて2回が望ましい
おたふくかぜは、合併症として無菌性髄膜炎、ムンプス難聴、脳炎、睾丸炎(精巣炎)などがあります。思春期におたふくかぜにかかり睾丸炎を合併すると、不妊の原因になることもあります。

B型肝炎ワクチン (自費)

対象：年齢を問わず
回数：3回
B型肝炎ウイルスは、かかると将来肝がんになる確率の高い病気です。発症したら重症になる場合もありますが症状が軽く、感染している事に気づかない事もあります。以前は「血液を介しての感染がほとんどで通常の生活での感染は少ない」と言われていましたが、今では「唾液、汗、涙、鼻水」でも感染することがわかっています。ある保育園で検査したところ、元々感染していた児がいたクラスでは多くの児が感染してしまっていたという報告もあります。B型肝炎は、保育園や幼稚園など他児のよだれや鼻水、涙などに触れやすい環境では、非常に感染リスクの高い病気です。生後なるべく早い時期にワクチンを接種し、感染からお子様を守りましょう。
未接種の方、現在保育園・幼稚園に通園中のお子様はすぐに接種を受けましょう。

おすすめワクチンスケジュール (1歳～就学前)

1歳←MR1期・水痘①・おたふくかぜ①を同時接種、3か月後水痘②接種
3歳←日本脳炎①、②
4歳←日本脳炎追加
就学前1年間←MR2期・おたふくかぜ②を同時接種



大人もMRワクチンを受けましょう

こどもの頃に予防接種を受けていても、人によっては1回の接種では抗体ができなかったり、大人になって抗体量が減っていることがあります。妊娠中に母体が風疹にかかると、先天性風疹症候群など胎児に影響を与えるので、ぜひ保護者の方もMRワクチン(自費)を受けてください。女性の場合、妊娠中に受けた風疹抗体検査の結果が、お子様の母子手帳に記録されています。また配偶者の風疹抗体価が低い場合、男性も積極的に予防接種を受け、大切な家族を守りましょう！

風疹抗体価の見方
8倍、16倍・・・十分な抗体がありません。MRワクチンを受けてください！
32倍以上・・・抗体がついています。
※市町村によっては、接種費助成制度があります。詳しくは受付にてお尋ねください。



インターネット予約をご利用ください

携帯電話、スマートフォン、パソコンからインターネット予約ができます。インターネット予約は

- ・24時間、いつでもどこからでも予約が取れます
- ・あらかじめ問診を入力できます
- ・インターネットから事前に問診を入力しておく、予約が優先され待ち時間が短縮されます
- ・予防接種の履歴を入力すると、今受けられる種類が表示されます
- ・予約日の前日・当日も確認メールが届くので、予防接種の受け忘れを防げます

※インターネット予約のご利用には、

メールアドレスの登録が必要です。

当院ホームページから予約画面へ移動し、メールアドレスを登録してください。

迷惑メール対策をされている場合は

「yoyaku@wakayama-kodomo.com」のドメイン許可設定を行ってください。

わかやまこどもクリニック QRコード



問診の入力をお願いします

インターネット予約時にあらかじめ問診の入力ができますが、当院窓口で予約を取った方も、インターネットから問診入力ができます。症状のないものは必ず「無」にチェックし、内容をもれなく入力してください。加筆・修正は受付前であれば、何度でもできます。**入力された問診の内容はそのまますべて電子カルテに移行されるので、予約を取ってから来院するまでに症状が変化した場合や、体温は、必ず最新の情報に修正してください。**

窓口で予約を取った場合 または予約後の問診内容の加筆修正方法

当院HPにアクセス→「予約サービス」→「予約の方はこちら」→「問診票記入・修正」を選択して、問診を入力してください。

※ただし、当院で「点滴」「検査」「相談」など予約変更できない項目の予約を取っている場合は、システムの都合上、インターネットからの問診入力できません。以前同様、紙の問診メモに記入して持参してください。

当院の特徴

日曜診療

毎週 日曜日 13:00 まで
受付 12:45 まで

夜間診療

毎週 月・火・木曜日 20:00 まで
受付 19:45 まで
※夜間診療日は、診察準備のため 16:30～17:00の間、一時休診します。(受付は可能です。)

祝日診療

11月～3月の祝日は診療します。
診察日・時間をご確認のうえ、ご来院ください。

予防接種・健診専用待合室

病気の方とは別の部屋でお待ちいただけます。
診療時間内いつでも実施可能です。
(要予約)

24時間インターネット予約サービス

予防接種の確認・入力方法

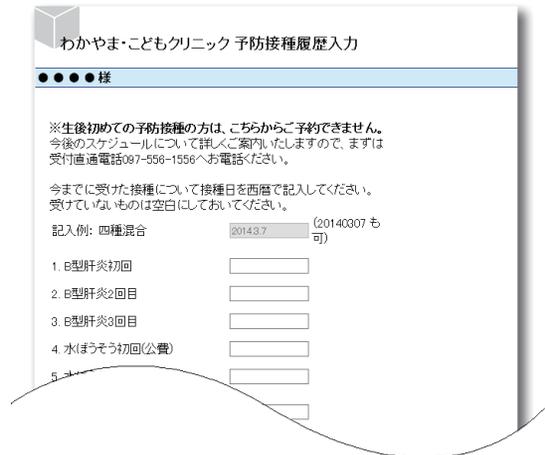
1 母子手帳をお手元にご用意して「わかやまこどもクリニックホームページ」にアクセスしてください。

2 「予約サービス」画面で「予約をとる」をクリックし、予約画面にお進みください。

3 いずれかの「予防接種」をクリック



4 予防接種歴の入力画面にて、予防接種歴を確認または入力してください。



※年齢等により、おひとりずつ入力画面が違います

5 確認または入力後、OK をクリックします。
次の、予防接種歴の確認画面にて OK をクリックすると予防接種の予約画面に移動しますが、予防接種の予約は必ずしも必要ではありません。その場合は「メニューへ戻る」をクリックしてください。

ご確認とご入力、ありがとうございました！



今後の予定

4月15日(水) 3歳児健診のため午後の診療は15時半から

4月29日(水) 昭和の日のため休診

5月2日(土) ~ 5日(火) } 休診

5月6日(水) 小児科休日当番医のため17時まで診療

5月13日(水) 1歳半健診のため午後の診療は15時半から

休診や診療時間の変更は、メールにてお知らせします。ぜひメールアドレスの登録をお願いします。

※メールアドレスの登録は、当院ホームページ「予約サービス」の「メールアドレスの登録」からお願いいたします。

